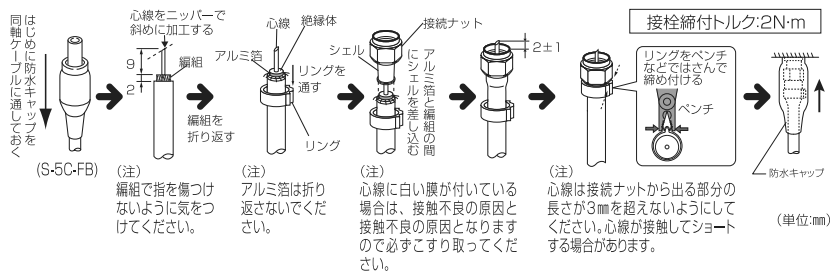


F-5接栓(付属品)への同軸ケーブル接続方法(S-5C-FBケーブル相当)

△ 注意 ペンチ・ニッパー等を使用の際には十分ご注意ください。
また、心線が指等に突き刺さらないようご注意ください。



<ご注意>

- 同軸ケーブルの先端加工をする場合、心線、編組に傷をつけないでください。断線の原因になります。
- 編組と心線が接触しないようにしてください。テレビが見えなくなるだけでなく、電源部がショートして火災や感電の原因となります。
- 接栓を取り付けた同軸ケーブルの心線は、曲がっていないかを確認し、曲げないように接続してください。
- 入出力端子へのF形接栓の接続は、接続ナットを2N・mで締め付けてください。
(2N・m以上では、締め付けしないでください。)
- 防水キャップにビニルテープを巻かないでください。雨水がたまって故障の原因になります。

規格特性

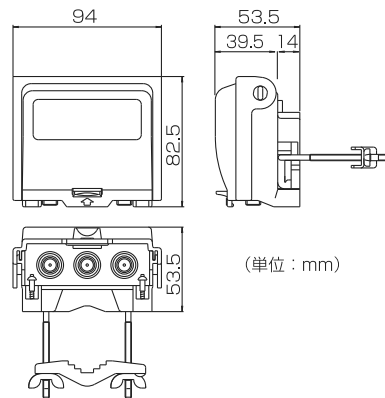
品名	家庭用UHF混合器	
型番	UU0001C	
使用チャンネル	13～52	13～52
通過帯域損失 (dB)	4.5以下	4.5以下
端子間結合損失* (dB)	20以上	20以上
入出力VSWR	2以下	2以下
入出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)	
使用温度範囲 (℃)	-10～+40	
質量 (kg)	0.21	

※入力1ー入力2端子間の損失です。

通電容量:DC15V 0.8A以下またはAC30V 1A以下

規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

外形寸法図



スマートフォンで
各種設定方法が
わかる➡



※この製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

[1004]

ホームページでも初期設定や、各種端末の詳しい手順を確認できます。
QRコードからアクセスしてください。

カスタマーセンター
【土・日・祝日もご利用ください!】
0570-033-083

DXアンテナ株式会社

受付時間 9:30～17:00 (夏季・年末年始休暇は除く)

ホームページアドレス
<https://www.dxantenna.co.jp/>

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

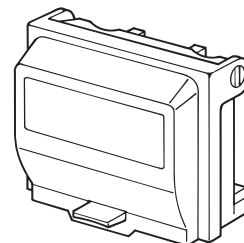


DIGITAL

家庭用UHF混合器

(ch.13～52 + ch.13～52)

UU0001C



付属品

F-5接栓 (リング付)
3個

防水キャップ3個

安全上のご注意



△記号は注意 (危険・警告を含む) を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容 (左図の場合は警告または注意) が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容 (左図の場合は接触禁止) が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は注意して行なってください) が描かれています。



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 不安定な場所に設置しないでください。
落ちたりして、けがの原因となります。



- 高所など足場の悪い場所で設置作業をする際は、十分注意してください。
転倒などでけがをする場合があります。



- この製品を煙突の付近や高温になる場所には設置しないでください。燃えたりして、火災や破損の原因となります。



- この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外を挿入しないでください。回路やケーブルがショートして、火災や感電の原因となります。もし、通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。



- 万一内部に水などが入った場合は、まずこの製品に接続している電気製品などの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにこの製品に接続している電気製品の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品に触れないでください。感電の原因となります。



注意

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品のケースを開けたり、分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。けがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となることがあります。



- この製品に接続する同軸ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。故障の原因となることがあります。



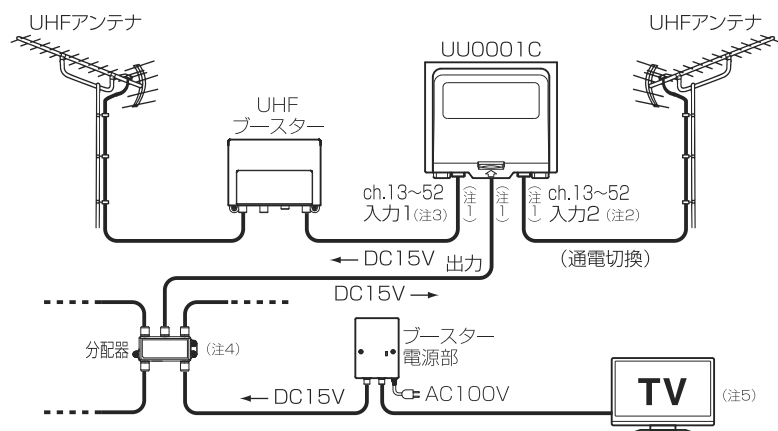
- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



お取扱いの前に

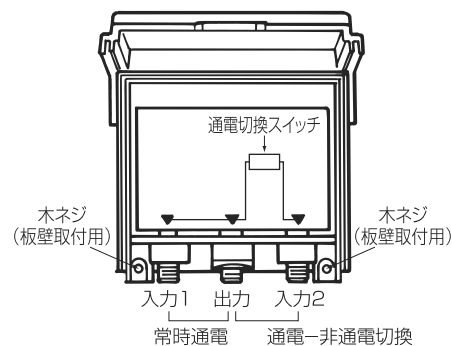
- 結線や取り付け作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。
- この製品を落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えることのないよう注意してください。

使用例



- (注1) 接続終了後、必ず防水キャップをしっかり奥まで取り付けてください。
 (注2) 入力2端子側にブースターを使用する場合は、通電切換スイッチをONにしてください。
 (注3) 別売のUHFブースターを片方のアンテナだけに設置する場合は、入力1側に取り付けてください。
 (注4) 別売のUHFブースターをご使用時は、分配器等は通電仕様の通電端子をご使用ください。
 (注5) テレビのCS/BSコンバーター用電源の供給機能は「切」または、「OFF」にしてください。

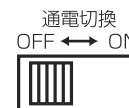
各部の名称



●通電切換スイッチ

入力2端子側に通電するときは、カバーを開けて通電切換スイッチをONにしてください。（出荷時は「OFF」です。）

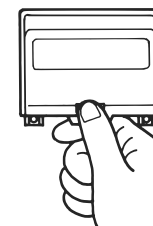
※ブースターを使用しないときは、かならずOFFにしてください。



※スイッチを切り換える場合、切換操作を数回行ない、スイッチ接点部の活性化（クリーニング）をしてください。

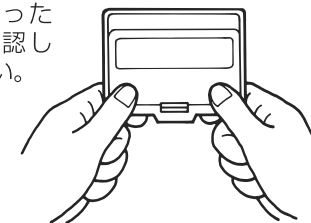
●カバーの開け方

右図のように人差し指をカバーの下側に添え親指で突起を押すとロックがはずれます。ロックをはずした後は、カバーを持ち上げると開けることができます。



●カバーの閉め方

カバーを閉めるときは、フタを両手で押さえカチッとなるまで閉めて、ロックがかかったことを確認してください。



使用上のご注意

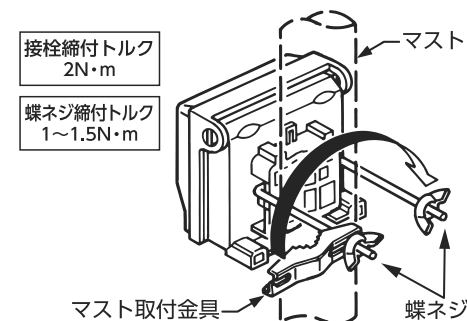
- 入力1端子と出力端子間は常時通電仕様、入力2端子と出力端子間はスイッチ切換式の通電仕様になっています。通電できる容量はDC15V 0.8A以下またはAC30V 1A以下です。
- 入力2端子側にブースターを使用しない場合は通電切換スイッチをかならずOFFにしてください。
- 入力1、入力2端子側から出力端子側へは通電しないでください。故障の原因となります。

取付方法

マストや板壁への取付が可能です。

＜マスト取付の場合＞

- 図のように取り付けてください。
 - 適合マスト径はφ25mm～φ43mmです。
- ※F形接栓は、2N・mを越えるトルクでは締め付けしないでください。接栓座が破損するおそれがあります。



＜板壁取付の場合＞

- カバーを開けてから、本体に取り付け済みの木ネジ（3.1×20mm）2本をドライバーを使用して板壁等に取り付けてください。

